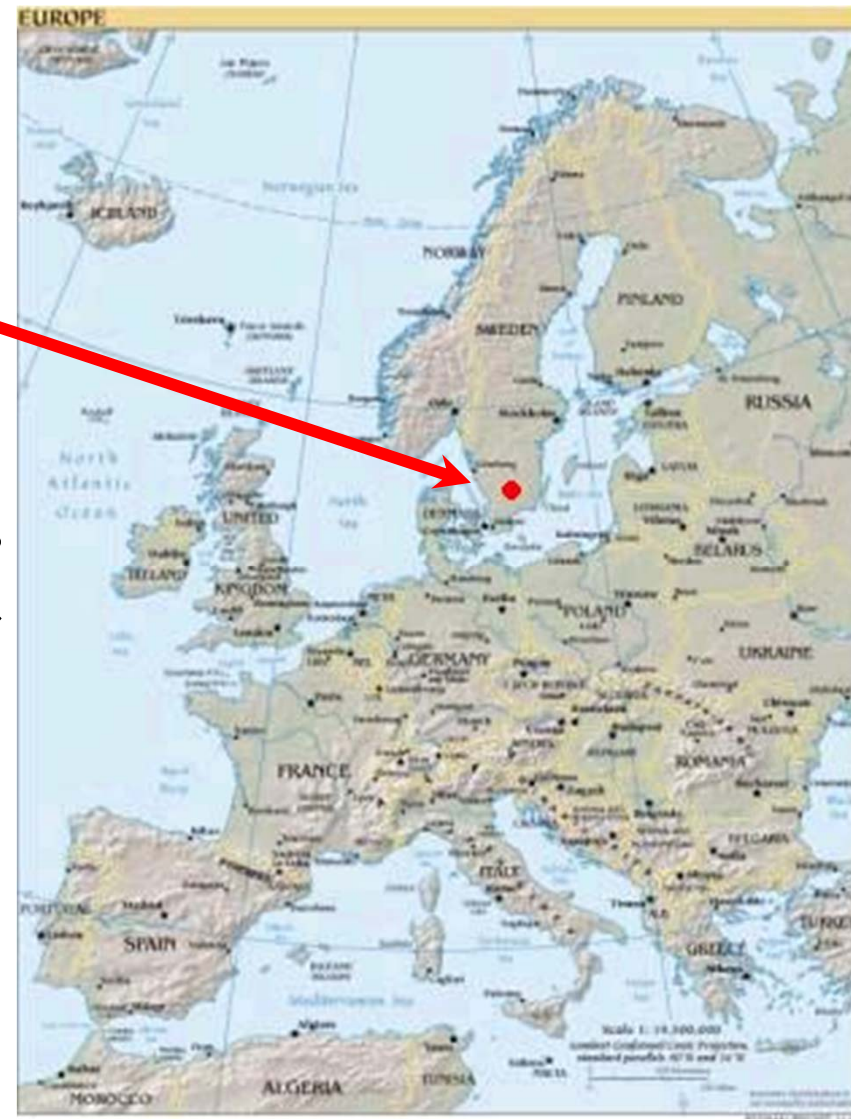


アンナ・テニエ  
ベクショー市議・技術サービス委員長 兼 執行委員会理事  
スウェーデン・ベクショー市

## スウェーデン ベクショー市の位置

### ベクショー市概要

- 人口: 83000人(2010年現在)
- 広大な森林地帯に200の湖が点在。
- ガラス工業、家具工業、中小企業、バイオエネルギー、教育の中心地
- 中小企業8000社
- 政治的多数派、右派: 穏健党、中央党、国民党自由、キリスト教民主党



## ベクショー市が「最も環境に優しい都市」と呼ばれる理由



- 化石燃料ゼロを宣言。
- 気候と環境に優しい街づくりを推進。
- 公園と自然保護区を整備。
- 主な湖の自然環境を回復。

2007年、BBC が「ヨーロッパで最も環境に優しい都市」ベクショーを舞台に番組を制作。



## 自然からの警鐘

トルーメン湖

(1970年から1971年にかけて  
自然環境を回復)

 回復前



 回復後



# 環境問題を克服して資源を創出

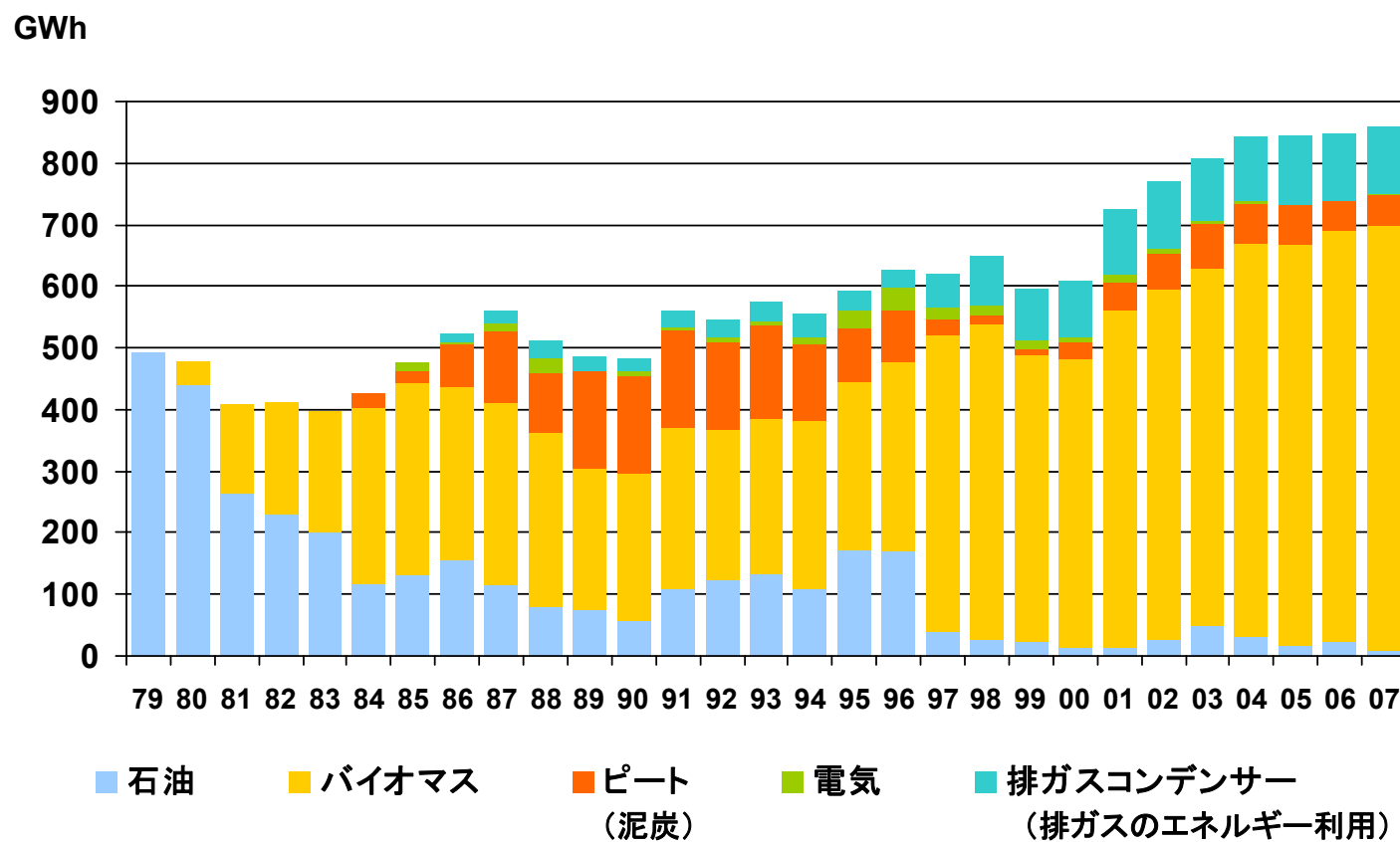


VEAB—ベクショー・エネルギー社：  
1980年代より、エネルギー、バイオ  
エネルギー、地域暖房を手掛ける市  
営企業



1995年 - 97年: スウェーデン自然保護団体との  
協働を推進。

1996年: 化石燃料ゼロを宣言。



# 日々の取り組み

- 環境計画  
2010年、市議会が地域の目標を満場一致で採択。
- プロジェクト—各種取り組み
- エコ予算  
環境マネジメントシステム (EMS)





# 脱化石燃料都市、ベクショー



## ビジョン

私たちは、エネルギー消費が気候変動に結びつかない「脱化石燃料都市、ベクショー」というビジョンを掲げています。

## ベクショー市の取り組み

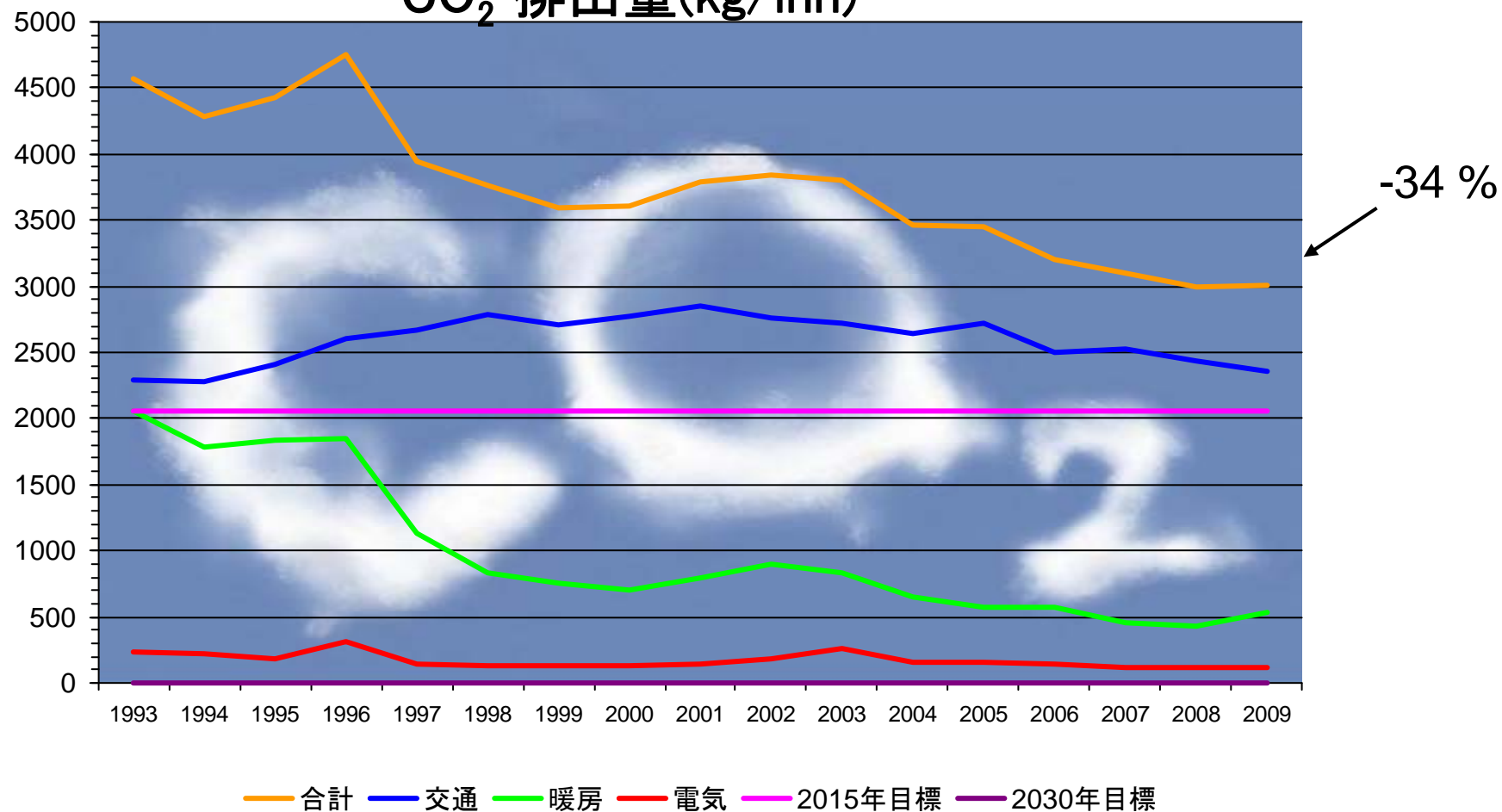
- 再生可能エネルギーの利用
- エネルギー利用の効率化

# 脱化石燃料都市、ベクショー



2015年までに化石燃料由来の一人当たりCO<sub>2</sub> 排出量を1993年比で55%削減し、2030年までに化石燃料ゼロを達成する。

## ベクショー市における化石燃料由来の CO<sub>2</sub> 排出量(kg/inh)

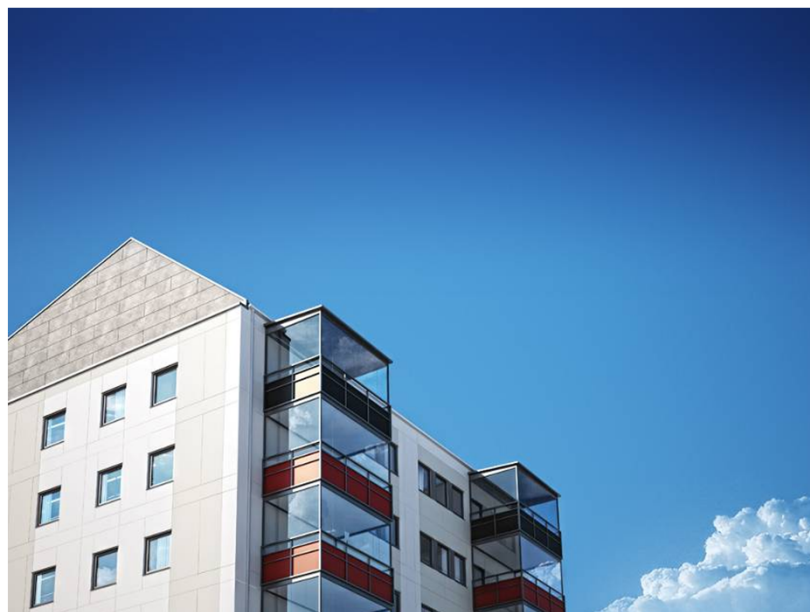


## ソーラーパネルを学校に導入



## 都市部の風力エネルギー

## エネルギー効率の高い木造住宅



## 低エネルギー住宅

## 持続可能な交通



## 今後の取り組み

- 公共交通を大幅に改善する。
- 自転車利用に適した環境を本格的に整備する。
- バイオガスの生産量を増やして市バスの燃料に利用する。
- バイオマス廃棄物をガス化してバイオ燃料を二次生成する。
- 気候を守るためのノウハウを提供し、関連製品を販売する。
- 物流の共同化をはかる。
- 市役所にソーラーパネルを設置する。

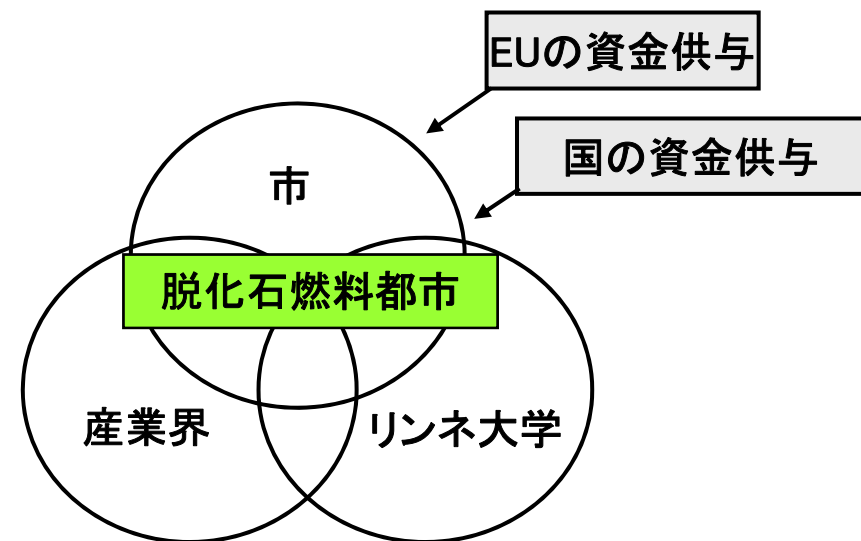




ベクショー市幹部: Bo Frank (穏健党)、  
Charlotta Svanberg (スウェーデン社会民主  
労働党)、Gunnar Elm (中央党)

## 成功の理由

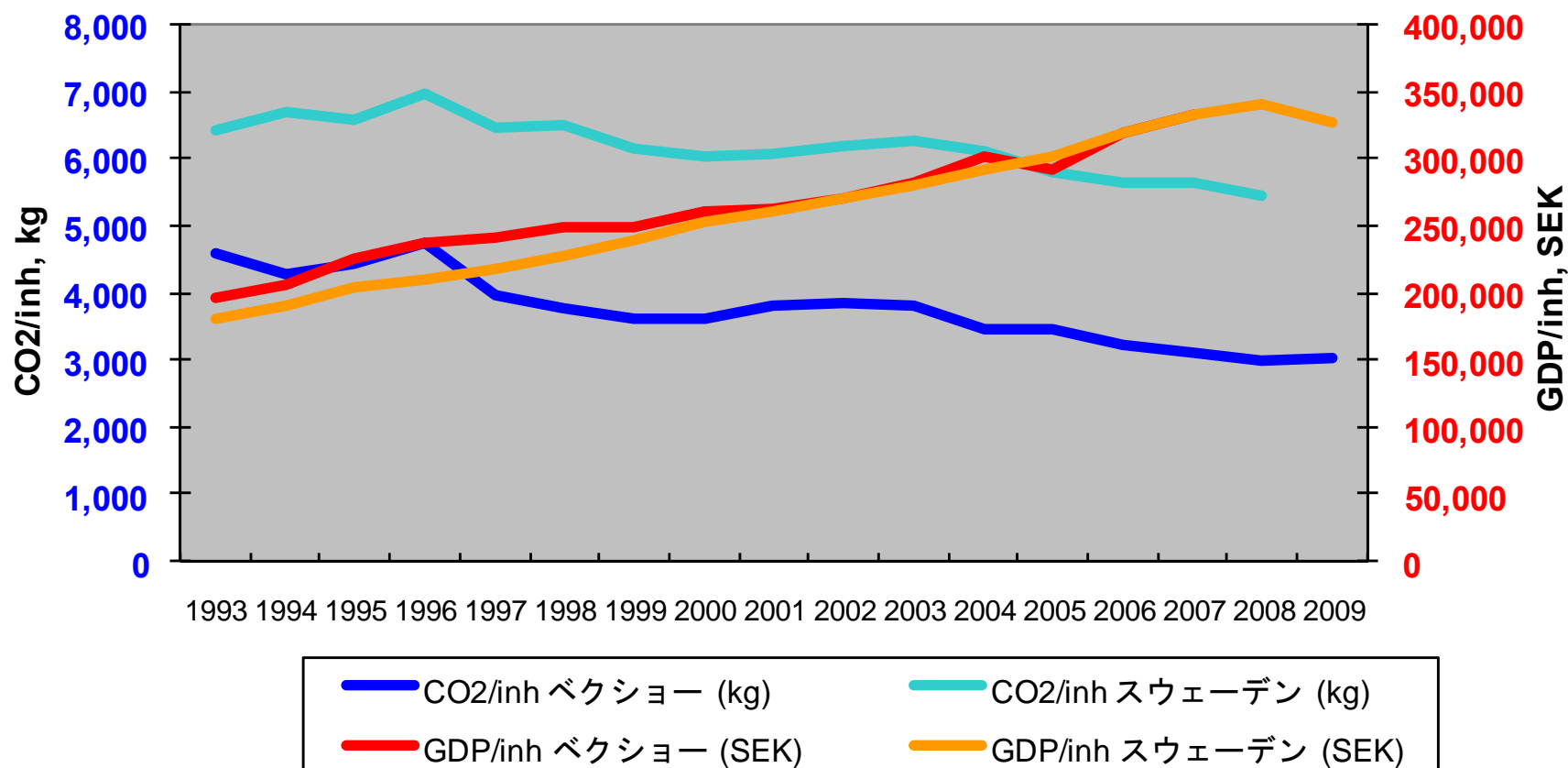
- 政治的コンセンサス – 意思決定
- 幅広い協働とネットワーク
- 資源 - 資金援助





# ベクショーとスウェーデンにおける 脱化石燃料化

経済成長とCO<sub>2</sub>排出量の推移





[www.vaxjo.se](http://www.vaxjo.se)

[www.vaxjo.se/english](http://www.vaxjo.se/english)

ご清聴ありがとうございました！